

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

フジグラン神辺

(2) 事業所の所在地

〒720-2107 広島県福山市神辺町大字新道上字二丁目10番地26

(3) 業種

百貨店・総合スーパー

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から令和2年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a) 平成27年度	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c) 平成32年度	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	4,275	4,062 (5.0)	3,533 17.4	2,622 38.7	4,995 (16.9)	4,635 (8.4)	100.0
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価	年間を通じて昨年よりLPGの使用量を削減することができたこととCO <sub>2</sub> 排出係数が小さくなったことで昨年より削減することができた						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 千h×千m<sup>3</sup>

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a) 平成27年度	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c) 平成32年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原単位 (原油換算k)	15.02	14.27 -5.0	12.98 13.6	9.67 35.6	19.12 -27.3	19.2 -27.8	100.0
実績に対する自己評価	LPGの使用量は削減できたが、10月の電力使用量が増加したことで昨年より原単位が増加してしまった						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	使用電力量の削減		・BEMSによる空調の抑制稼働等を通年実施。 ・「エアコンの管理温度基準」「照明基準」の設定と実施。 ・管理標準に基づいた中間期のエネルギー管理
2			
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。